都道府県労働局長 殿

厚生労働省労働基準局長 (公 印 省 略)

労災保険業務機械処理事務手引(年金・一時金システム)等の 一部改正について

労災行政情報管理システムの年金・一時金システムに係る機械処理については、「労災保険業務機械処理事務手引の一部改正について」(平成 13 年 3 月 30 日付け基発第 219 号)及び「石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金に係る機械処理要領の策定について」(平成 18 年 12 月 28 日付け基発第 1228001 号)により取り扱ってきたところであるが、今般、外国送金事務について、平成 22 年 11 月以降に外国送金を行う場合の外国送金先金融機関名には、新たに国際基準に準拠した「SWIFTコード」が必須とされたことに伴い、平成 22 年 8 月 2 日から「労災保険業務機械処理事務手引(年金・一時金システム)」を別紙 1、「石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金に係る機械処理要領」を別紙 2 のとおり、それぞれ一部改正することとしたので、今後の事務処理に遺漏なきを期されたい。

なお、主な変更点は下記のとおりである。

記

- 1 SWIFTコードの入力に係る改正
 - (1)「外国払入力帳票」(39581)(以下「帳票」という。)の入力方法の変更 ア 平成22年11月以降の官庁会計システム(以下「ADAMSII」という。) による外国送金については、外国送金先金融機関名にSWIFTコードが 必須とされたことから、帳票の「金融機関所在地」の項目番号®欄を、S WIFTコード専用の入力欄としたこと。
 - イ 帳票に金融機関名、金融機関店舗名、SWIFTコード、金融機関所在 地及び口座番号を記入する場合の留意点について、ADAMSIIの入力方 法に合わせた登録が行われるように見直したこと。
 - (2) キャンセル・メッセージの追加SWIFTコードの入力に係るキャンセル・メッセージを追加したこと。
- 2 適用年月日

平成22年8月2日

īΕ

改 .

後

■ 外国払入力薬の記入項目

予国払入力業の記入項目 イ 傷病(補償)年金

香号	· 《東京·祖》。2名(1)	登记	# IE
. 1	校団	•	•
2	校中 :	•	•
3	年企証存置号	×	×
4	被災者生年月日	×	×
5	技術号	×	×
6	データ受付番号	•	•
7	外国コード	•	•
8	受給權者氏名 1	•	0
9	受給権者氏名 2	Δ	Δ
10	受給複者住所 1	•	0
11	受給権者住所 2	Δ	۵
12	受給撤者住所3	Δ	Δ
13	受給権者住所 4	Δ	Δ
14	金融機踢名1	Δ	0
15	企廠機関名2	Δ	Δ
16.	金融機関店舗名1	Δ	0
17	金融機関店舗名2	Δ	Δ.
18	<u>swift⊐–Ł</u>	Δ	0
19	金融機関所在地 1	Δ	<u>0</u>
20	金融機関所在地2	Δ	Δ
21	金融機関所在地 3	- Δ	Δ
22	口密新号	Δ.	0

- … 必須入力項目
- 〇 … 必須入力項目(省略可能)
- ム … 任業入力項目
- × … 入力不可项目

イ 傷病(補償)年金

答号	《中华》	32	海正
1	校員	· 🍅	•
2	校中 .	•	•
3	年金属書寄号	×	×
4	被災省生年月日	×	×
5	技術号	×	×
6	データ受付番号	•	•
7	外国コード	•	•
8	受給権者氏名 1.	•	0
9	受給権者氏名2	Δ	Δ
10	受給権者住所1	•	0
11	受給報者住所2	Δ	Δ
12	受給報者住所3	Δ	Δ
13	受給報者住所4	Δ	Δ
14	金融機関名1	Δ	0
15	金融機関名2	Δ	Δ.
16	金融機関店舗名1	Δ	0
17	金融機関店勤名2	Δ	Δ.
18	金融機関所在地工	Δ	0
19	企胜规则所在地 <u>2</u>	Δ	Δ
20	金融機関所在地3	Δ	Δ
21	企股既阴所在地 4	Δ	Δ.
22	口座都身	Δ	,O

現

行

- … 必须入力项目
- 〇 … 必須入力項目(省略可能)
- △ … 任惠入力项目
- × ··· 入力不可项目

改 正 後 現

行

口 障害(補償)年金

答号	· (項) ((国) (名) (()	量促	修正
1	枚目	•	•
2	校中	•	•
3	年金延安香号	×	×
4	被災者生年月日	×	×
5	技術等	×	×
6	データ受付番号	•	•
7	外国コード	•	•
8	受給報省氏名1	•	0
9	受給撤省氏名 2	Δ	Δ
10	受給報者住所 1	•	0
11	受給推省住所 2	Δ	Δ
12	受給報者住所3	Δ	Δ
13	受給報者住所 4	Δ	Δ
14	金融機関名1	Δ	C
15	金融機関名2	۵	Δ.
16	金融機関店舗名1	Δ	0
17	金融機関店舗名2	Δ	Δ
18	<u>swift⊐—Ľ</u>	Δ	Ċ.
19	金融機関所在地 1	Δ	<u>0</u>
20	金融機関所在地 2	Δ	Δ
21	金融機関所在地3	Δ	Δ
22	口坐番号	Δ	0

- … 必须入力项目
- 〇 … 必須入力項目(省略可能)
- △ … 任歌入力项目
- × ··· 入力不可项目

口 障害(補償)年金

香号	项门目:名 (4)	3£	林正
1	枚目	•	•
2	校中	•	•
3	年企証書器号	×	×
4	被災者生年月11	×	×
5	技術号	×	×
6	データ受付扱号	•	•
7	外国コード	•	•
8	受給報者氏名 1	•	0
9	受給報者氏名 2	Δ	Δ
10	受給報者住所!	•	0
11	受給報者任所 2	Δ	Δ
12	受給報者住所3	Α	Δ
13	受給権者住所 4	Δ	Δ
14	金融機関名 1	Δ	0
16	会被模型名2	. Φ	Δ
16	全艇機関店舗名 1	Δ	0
17	金融機関店舗名2	Δ	Δ
18	全融機関所在地1	Δ	0
19	金融機関所在地2	۵	۵
20	金融機関所在地3	Δ	Δ
21	金融機関所在地 <u>4</u>	Δ	Δ
22	口座都号	Δ	0

- … 必須入力項目 〇 … 必須入力項目(省略可能) △ … 任無人力項目
- × ··· 入力不可項目

ハ 遺族(補償)年金

番号	10 10 名	登記。	学 正、
1	校団	•	•
2	校中	•	•
3	年金延費器号	х	×
4	被災者生年月日	×	×
5	枝香号	×	×
6	データ受付番号	•	•
7	外国コード	•	•
8	受給報者氏名」	•	0
9	受給報告氏名 2		Δ.
10	受給軟者住所 1	•	0
11	受給権者任所2	Δ	Δ_
12	受給権者住所3	Δ	Δ
13	受給權者住所 4	Δ	Δ
14	金融機関名1	Δ	0
15	金融機関名2	Δ	Δ.
16	金融機関店舗名1	Δ	. 0
17	金融機関店舗名2	Δ	Δ
18	<u>swift⊐Ľ</u>	Δ	Ō.
19	金融模関所在地 1	۵	<u> </u>
20	金融機関所在地2	Δ	Δ
21	金融機関所在地3	Δ	Δ
22	口座番号	Δ	0

- … 必须入力项目
- 〇 … 必須入力項目(省略可能)
- △ … 任獻人力项目
- × ··· 入力不可項目

ハ 遺族(補償)年金

番号	項 但 名	319	修正
1.	校目	•	•
2	校中	•	٠.
3	年金延告者号	×	×
4	被災者生年月日	×	×
5	技術号	×	×
6	データ受付番号	•	•
7	外国コード	•	•
8	受給權者氏名 1	• .	0
9	受給権省氏名2	Δ΄	Δ
10	受給報者住所 1	•	0
11	受給複省住所 2	Δ	4
12	受給報省住所3	Δ	Δ
13	受給権者住所 4	Δ	Δ
14	金融機関名1	Δ	0
15	金融機関名 2	Δ	Δ
16	金融機関店舗名1	_Δ	0
17	企账模関店舖名2	Δ	۵
18	企业機関所在地 1	Δ	0
19	企融機関所在地2	Δ	Δ
20	金融機関所在地3	Δ	۵
21	企融機関所在地 <u>4</u>	Δ	Δ`
22	口座都写	Δ	0

- ··· 必須入力項目 ··· 必須入力項目 (省略可能)
- △ ··· 任放入力项目 × ··· 入力不可项目

2 尼入要領

香号	入力项目	1。2000年1月1日,大学的第三人類的发展。
	校目	入力を要する報票(年金入力票と外国払入力票)の総枚数のうち何 枚目に入力するかを記入する。
	技中	入力を要する根票(年金人力票と外園払入力票)の総枚数を記入する。
	年金証書番号 .	支給決定処理では記入しない。
4	被災者生年月日	支給決定処理では記入しない。
5	技術号	支給決定処別では記入しない。
6	データ受付着号	登録票に印字しているデータ受付香号を記入する。
7	外国コード	受給権者が居住する国の該当コードを記入する。(747ページ書照)
8	受給権者氏名 (アルファベット)	OCRではアルファベットを読み取ることができないため、受給権 者の氏名をキーポードによりアルファベット入力する。
	受給報者但所 (アルファヴット)	受給権者の住所をキーボードによりアルファベット入力する。
14 15	金融機関名 (アルファベット)	基込先金融機関名をキーボードによりアルファベット入力する。
	金融機関店舗名 (アルファベット)	長込先金融機関店舗名をキーボードによりアルファベット入力する。
18 19 20 21	SWIFTコード - (アルファベット) 金融機関所在地 (アルファベット)	SWIFTコードをキーボードによりアルファベット入力する。 扱込先金融機関所在地をキーボードによりアルファベット人力する。
22	D 州番 号	預貯金の口座番号をキーボードによりアルファベット入力する。

(注) アルファベット入力方法については、外国払入力禁の単独処理の方で疑明しているので484 ベージを診察すること。

2 記入要領

锋号	人方項目、	"高学术等"。 2 2个, 人 (英国),第二人
1	校用	入力を要する観察(年金入力票と外限払入力票)の総枚数のうち何 牧日に入力するかを記入する。
2	校中	入力を要する報票(年金入力票と外国払入力票)の総枚数を記入する。
3	年金延告番号	支給決定処理では記人しない。
4	被災者生年月日	支給決定処理では紀入しない。
5	枝番号	支給決定処理では記入しない。
6	データ受付番号。	登録票に印字しているデーク受付番号を記入する。
7	外国コード	受給権者が居住する国の政治コードを記入する。(747ページ参照)
6 9	受給権省氏名 (アルファベット)	OCRではアルファベットを読み取ることができないため、受給権 者の氏名をキーボードによりアルファベット入力する。
10 11 12 13	受給機者作所 (アルファベット)	受給複者の作所をキーボードによりアルファベット入力する。
14 15	企量機関名 (アルファベット)	桜込先金融機関名をキーボードによりアルファベット人力する。
16 17	金融機関店舗名 (アルファベット)	長込先金融機関店舗名をキーボードによりアルファベット入力する。
18 - 19 20 21	企権機関所在地 (アルファベット)	松込先企融機関所在地をキーボードによりアルファベット人力する。
22	口座番号	預貯金の口座番号をキーボードによりアルファベット入力する。

(注) アルファベット人力方法については、外国仏人力祭の単独処理の方で説明しているので484 ページを参照すること。 改 正 後

見 行

3 留念点

a 外国払入力票は、年金入力票の後に入力することとなるため、枚中には総枚数として【年金入力票の入力枚数+1】を記入すること。

なお、外国払入力票は、最後に入力することから、枚目と枚中が同じになる。

- b 登記時に、既に「受給権者氏名1」「受給権者住所」「金融機関名1」「SWIFTコード」「金融機関所在地1」「口座番号」の入力が行われている場合は、修正時の入力を省略することができる。
- c 登記した情報を修正時に削除する場合、削除できる項目は、「金融機関名1」「金融機関 店舗名」「金融機関所在地1」「口座番号」である。

また、削除は、各項目の左端<u>(「18」を除く。)</u>に「*(アスタリスク)」を打鍵入力することにより行う(各項目を空欄にした場合は、登記時の情報を引用する。)。(486ページ参照)

3 留意点

a 外国払入力票は、年金入力票の後に入力することとなるため、枚中には総枚数として【年金入力票の入力枚数+1】を記入すること。

なお、外国払入力票は、最後に入力することから、枚目と枚中が同じになる。

- b 登記時に、既に「受給権者氏名1」「受給権者住所」「金融機関名1」「金融機関所在地1」「口 座番号」の入力が行われている場合は、修正時の入力を省略することができる。
- c 登記した情報を修正時に削除する場合、削除できる項目は、「金融機関名1」「金融機関店舗名」「金融機関所在地1」「口座番号」である。

また、削除は、各項目の左端に「*(アスタリスク)」を打鍵入力することにより行う(各項目を空欄にした場合は、登記時の情報を引用する。)。(486ページ参照)

口 入:	力条件表					п.	入力条件表			
	1	2	ta					33	St:	
香号	項 目 - -	国内払 から外 国払へ の変更	左記以外			货号	項目	国内払 から外 国払へ の変更	左記以外	
1	秋日	1	1			1	校囯 ・	1	1	
- 2	(Kut)	1	1	•		2	技中	1	1	
3	年表征改委号	•				3	年金託售寄号	•		
4	被災者生年月日	•	•			4	被災者生年月日	•	•	
5	技術學	⊜.	•.	•	1	5	故電号	Φ.	•	
6	データ受付番号	×	Х:	•		6	データ受付番号	×	٧;	
7	水切コード	•	•			7	外国コード	•	•	
	受给你否氏名	•	Δ,			8	受給報告氏名	•	۵'	
10	受給報管信用 (アルファベット)	•	Δ.			10 11 12 13	受給権者住所 (アルファベット)	•	۵'	
- 1	金融被関名 (アルファベット)	Φ,	Δ.	 ● … 必須入力項目 ●* … 適株 (種様) 年金のみ必須入力項目 △* … 項目別任意入力項目 		1	金融機関名 (アルファベット)	Δ,	Δ,	 ● … 必須入力項目 ● … 遊巷 (補償) 年金の本必須入力項目 △ … 項目別任数人力項目
t	・全触機門店舗名 ! (アルファベット)	Σ,	۵.	(次百『任意人力項目ケース別人力項目一覧』 参照)		16 17	企廠機関店舗名 (アルファベット)	Δ.	φ.	(次質『任卓人力項目ケース別入力項目一覧』 参照) × … 入力不可項目
18 19	<u>SWIFTコード</u> (アルファベット)	Δ, ,	Δ'	× … 人力不可項目 - 50 14の項目解除として「*」を入力すれば、 - 14以下すべての項目が解除される。		18 19	全般核関所在地 (アルファベット)	۵٠ .	♥.	切 14の項目削除として「*」を入力すれば、 14以下すべての項目が削除される。
20 21	企規模関西在地 (アルファベット)	ο.	ν.			20				
22	山保護身 。	Δ.	△.			20	口略器号	Δ.	<u> </u> 4.	}
•		;					. ,			•
				480 -	1			•	-480-	

改 後 Œ 【任意入力項目ケース別入力項目一覧】 支払権者住所変更·訂正 受給権者住所 10~13 支払方法が送金払の場合 (送金払) 受給権者住所 10~13 金融機関名 14~15 支払権者住所変更 訂正 金融機関店舗名 支払方法が金融機関振込の 16~17 (金融機関振込) SWIFT⊐-F 場合 <u>18</u> 金融機関所在地 <u>19~21</u> 口座番号 他項目と同時に処理できる 支払権者氏名の変更・訂正 受給権者氏名 8~9 支払権者住所のみの変更・ 訂正 他項目に変更のない場合 10~13 受給権者住所 (振込先金融機関の変更な 金融機関名 14~15 16~17 金融機関店舗名 <u>18</u> <u>SWIFT⊐-F</u> 他項目に変更のない場合 金融機関のみ変更・訂正 金融機関所在地 19~21 口座番号 22 金融機関店舗名 16~17 金融機関店舗名のみ変更・ SWIFT = - F 他項目に変更のない場合 金融機関所在地 訂正 19~21 口座番号

SWIFTD-F

19~21

金融機関所在地

他項目に変更のない場合

SWIFTコードのみの変更・

訂正

【任意入力項目ケース別入力項目一覧】

7		ecorie Light	
支払権者住所変更·訂正 (送金払)	10~13	受給権者住所	支払方法が送金払の場合
支払権者住所変更·訂正 (金融機関振込)	10~13 14~15 16~17 18~21 22	受給権者住所 金融機関名 金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	支払方法が金融機関振込の場合
支払権者氏名の変更・訂正	8~9	受給権者氏名	他項目と同時に処理できる
支払権者住所のみの変更 訂正 (振込先金融機関の変更な し)	10~13	受給権者住所	他項目に変更のない場合
金融機関のみ変更・訂正	14~15 16~17 18~21 22	金融機関名 金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	他項目に変更のない場合
金融機関店舗名のみ変更・ 訂正	16~17 18~21 22	金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	他項目に変更のない場合

行

金融機関所在地のみの変	<u>18</u>	<u>SWIFT⊐</u> ド	他項目に変更のない場合	
更·訂正	<u>19~21</u>	金融機関所在地	10-XEIT-XXX-9760	Ì
口座番号のみの変更・訂正	22	口座番号	他項目に変更のない場合	ĺ
			「*」を入力すれば「14」以下	ĺ
口座振込から送金払への変	14	金融機関名	削除となる	İ
更·訂正		3近6年(8年)七日	よって、「金融機関振込」が	
			取り消され「送金払」となる	
	14~15	金融機関名		
送金払から金融機関振込へ	16~17	金融機関店舗名	新たに設けた金融機関のロ	
の変更・訂正	<u>18</u>	<u>SWIFT⊐—Ľ</u>	座(原則として同一国内に限・	
の変更・訂正	19~21	金融機関所在地	る)への振込に変更する場合	
	22	口座番号		

- (注) ①以上の項目については、任意入力項目であるからたとえ該当項目に記入がなく ともキャンセル扱いとはならないので、記入にあたっては十分注意のこと。
 - ②「18」及び「19~21」が該当入力項目となる場合は、SWIFTコードの入力漏れを 防ぐため、「18」の入力を省略するとキャンセルとするので、必ず入力すること。 なお、「18」及び「19~21」はセット入力項目であるため、「18」のみに入力し、 「19~21」に何も入力しなかった場合、「19~21」は削除されることから、「18」のみ の変更・訂正の場合であっても、必ず「19~21」も併せて入力すること。
 - ③「10~13」のように「~」書きの項目は順に入力されていれば、後の数字の欄は空欄でもよい。)
 - ④外国払に於ける「カナ氏名」については本帳票での変更・訂正はできないので、この場合においては「訂正入力票」による訂正処理(資格者情報訂正)によって 処理を行うこと。

金融機関所在地のみの変 更・訂正	18~21	金融機関所在地	他項目に変更のない場合
口座番号のみの変更・訂正	22	口座番号	他項目に変更のない場合
口座振込から送金払への変 更・訂正	14	金融機関名	「*」を入力すれば「14」以下 削除となる よって、「金融機関振込」が 取り消され「送金払」となる
送金払から金融機関 援 込へ の変更・訂正	14~15 16~17 <u>18~21</u> 22	金融機関名 金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	新たに設けた金融機関の口座(原則として同一国内に限る)への振込に変更する場合

- (注) ①以上の項目については、任意入力項目であるからたとえ該当項目に記入がなく ともキャンセル扱いとはならないので、記入にあたっては十分注意のこと。
 - ②「10~13」のように「~」書きの項目は順に入力されていれば、後の数字の欄は 空欄でもよい。)
 - ③外国払に於ける「カナ氏名」については本帳票での変更・訂正はできないので、 この場合においては「訂正入力票」による訂正処理(資格者情報訂正)によって 処理を行うこと。

						•	•
	労災保険業務機	械処理事務手引(年金・一時金システム) 新旧対照表			.•		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	改 正 後			•	·.	: 現 行
入力項	目と記入要領			/\	入力	項目と記入要領	
養母	入力項目	12 入 要 鎖		:	番号	入力項目	锭 入 麥 額
1	世田	申發処理の場合、常に"1"を記入する。			ı	找信.	甲独処理の場合、常に"1"を記入する。
2	EX.15	甲接処理の場合、常に"1"を記入する。	·).		3	हरक	申登処理の明台、常に「し」を記入する。
3	年金紅杏番号	住所・其名等を変更する支払報告の年金の年金融青春号を記入する。	•		3	年金额铁器号	住所、氏名等を変更する支払報告の年金の年金年報
4	被误者生年月日	住所・氏名等を変更する支払権者の年金の被災者の生年月日を紀入 する。		•	4	被武者生年月日	作所・氏名等を変更する支払報者の年金の被災者の! する。
5	技術号	遺版(補償)年金の場合に外回法を行う支払権者の技器号を記入す ; 6。	,		5	技術号	道底(結底)年企の場合に利用比を行う支払権者のも る。
€	テータ受け着号	単独処理では、何も記入しない。			6	データ受付着時 /	単独が知では、何も記入しない。
7	- %(i) = - F	支払権者が駆任する国の政治コードを配入する。 なお、コードは「外国コード次」(76ページ) によること。			7	外門コード	支払権者が記任する国の政当コードを記入する。 なお、コードは「外国コード次」(747ページ)による
1	受給用も氏名 ・(アルファベット)	: 交払報告の氏名をOCRのキーボードによりアルファベットで入力 、する。				受給事者氏名 (アルファベット)	支払権者の氏名をOCRのキーポードによりアルファ する。
10 11 12	受給教育住所 (アルファベット)	支払権者の住所をOCRのキーボードによりアルファベットで入力する。	,	••	[受給保育住所 (アルファベット)	支払取者の住所をOCRのキーボードによりアルファ する。
13.							

14 金融機器名 振込先企版機関名をOCRのキーボードによりアルファベットで入 (アルファベット) 力する。 金融機関の情報(番号14~22)を空台にする場合は、14の左端枠に 「『*」を入力する。(「非 ・ 智意点) 参照) - 擬込先金融機関店基名をOCRのキーボードによりアルファベット 16 「全殿棒間店儲名」 で入力する。 (アルファベット) - 一金融機関店舗名(寄号16~17)を空白にする場合は、16の左端枠に 『*」を入力する。(『ホー 宿差点) 参照) SWIFTコード(11桁での必須入力、空白は入力不可)をOCRのキーボード SWIFT⊐-F (アルファベット によりアルファベットで入力する。 企構機器而在舱 金融機関所在地をOCRのキーボードによりアルファベットで入力する。 (アルファベット) 金融機関所在地(番号19~21)を空白にする場合は、18にのみ入力し、19 ~21に何も入力しない。

改番号を記入する。 の生年月日を記入 の技器号を記入す よらこと。 ァベットで人力 ァベットで入力 振込先金組機関名をOCRのキーボードによりアルファベットで入 14 ,金融機関的 15 (プルファペット):力する。 - 金融級関の情報(番号14~22)を空出にする場合は、14の左端枠に - 「*」を入力する。(「ホー留意点)参照) 振込先台融機関店納名をOCRのキーボードによりアルファベット 16 一金融機関出級名 17 (アルファベット)、で入力する。 金融機関店舗名(寄号16~17)を空台にする場合は、16の左端枠に 「「・」を入力する。(「ホー智意点」 お深) 18 「金融機関兩在地 金融機関新花地をOCRのキーボードによりアルファベットで入力 (アルファベット) * する。 20 金融機関所在地(新号18~22)を翌白にする場合は、18の左端停に 21 : 「・)を入力する。(「ホー間意点上数量) 22 : 自治系引 類粒をの印刷器号をOCRのキーボードにより入力する。 - 山壁帯号(新号22)を空白にする場合は、20の1桁目に「・上を入 (力する。(『ホー留意点) 参照)

-482-

11座番号(高与22)を架白にする場合は、22の1桁目に「◆)を入

治野企の口能器写をCCRのキーボードにより入力する。

(力する。(「ホー 宿食点) 診原)

18

19

20

21

22 三四种新马

改 正 後

[入力可能な字種について]

OCRキーボードにより打鍵入力する項目において、入力可能な字種は下記のとおりである。

番号	入力項目	入力可能な字様
8	受拾权者氏名	アルフォベット大文字 (数字(記号)
10 11 12 13	受价格者任所	アルファベット大文字、数字、 記り
14	金融機調名	アルファベット大文学、数字、 記号
16 17	金融機器店舗名	アルファベット大文字、数字、 記号
15	SWIFT⊐—Ľ	アルファベット大文字、数字
19 20 21	金融鐵陽軍看地	アルファベット大文字、数字、 取号
22	1020条号	「アルファベット大文字、数字、 記号

30 本粧型において、マルフ・ペットは大文字のみ入力可能であり、 小文字は入力不可である。

二 出力锐繁汞件裹

出力輕原符名	出力 模原番号	公記	出力爆束装置
OKUZE	057	•	OCR インサータ部

● … 由力

. 〔入力可能な字種について〕

OCRキーボードにより打鍵入力する項目において、入力可能な字種は下記のとおりである。

行

眷导	入力項目	入力可能な字標
9	受給棉木氏名	アルファベット大文字 (数字、記号)
10 11 12 13	受給條約住所	アルフェベット大文字、数字、 記号・
14 15	企磁感现名	アルフェベット大文字、数字、 記号
16 17	金融機関店補名	アルファベット大文字、数字、 記号
18 19 20 21	金融機関所在地	<u>アルファベット大文字、数字、 記号</u>
22	1.1四6数47	アルファベット火文字、数字、 記号

勘 本概象において、アルファベットは大文字のみ入方可能であり、 ・小文字は入力下のである。

二 出力被紧条件表

出力帳票等名	出力 極票番号	登記	出力端末装置
OKVZF	057	•	OCR インサータ部

• … 出力

493

-483-

ホ 留意点

(イ) 支払権者の住所は、国際郵便規則第53条に「外国あて郵便物のあて名は、送達に支障がないよう に詳細に、かつ、明らかに記載しなければならない。」と定められているので、この条件を満たす住所 を記入すること。

ただし、国名は「国名コード」を入力することにより印字されることとなっているので、入力しないこと。

また、住所の入力にあたっては入力したとおりに編集され、通知書等に出力されるので、外国郵便 規則にのっとり通常の外国郵便の宛名書きと同様に「10」「11」「12」「13」欄の4行で、例えば

1 桁目 ルームナンバー、住居番号、街区番号

2 桁目 / 都市名、地方名

3 桁目 州名、県名、省名(中国・台湾等)、ZIP コード、郵便番号

4 桁目 (続き)

というように、近い所から全体へとバランスよく入力すること。(行間で単語をわけないこと。)

(ロ) 外国送金者については、アルファベットで入力することになるので、支払事故防止のためにも、支 払権者によく確認した上で入力すること。

万一、支払権者が自らの住所をアルファベットで書くことができない場合等にあっては、支払権者 の国籍を有する国の大使館・領事館などに照会する等により確認させること。

- (ハ) 支払権者が外国の金融機関への振込を希望する場合における各該当項目の記入にあたっては、 下記の事項に留意すること。
- a 金融機関振込払の場合、「18」欄(SWIFTコード)は必須入力となっており、「19~21」欄(金融機関所在地)と必ずセットで入力すること。
- b 「SWIFTコード」については、国際銀行間通信協会(SWIFT)における金融機関識別コードを入 カすること。平成22年11月以降、「金融機関SWIFTコード」が正しく入力されていない場合、外国 送金の際に日本銀行または関係金融機関におけるシステムでエラーとなり、支払不能の扱いとな る可能性があるため、受給権者によく確認した上で入力すること。

なお、SWIFTコードは、金融機関コード(4 桁)+ISO国名略号(2 桁)+所在地コード(2 桁)+店舗コード(3 桁)で構成(計 11 桁)されるが、3 桁の店舗コード等が無い場合には、8 桁の後にアルファベットの「XXX」を加えて 11 桁とすること。

c. 「19~21」欄(「金融機関所在地」)については、入力されていなくともシステム上は受け付けるが、支払事故を未然に防止するためにも、受給権者に確認する等により可能な限り正確を期し、都市名及び国名を入力(米国、カナダ、豪州向けの場合は州名も入力)すること。(「通り名」(STR

木 留意点

(イ) 支払権者の住所は、国際郵便規則第53条に「外国あて郵便物のあて名は、送達に支障がないよう に詳細に、かつ、明らかに記載しなければならない。」と定められているので、この条件を満たす住 所を記入すること。

ただし、国名は「国名コード」を入力することにより印字されることとなっているので、入力しないこと。

また、住所の入力にあたっては入力したとおりに編集され、通知書等に出力されるので、外国郵便 規則にのっとり通常の外国郵便の宛名書きと同様に「10」「11」「12」「13」欄の4行で、例えば

1桁目 ルームナンバー、住居番号、街区番号

琘

2 桁目 都市名、地方名

3 桁目 州名、県名、省名(中国・台湾等)、ZIPコード、郵便番号

4 桁目 (続き)

というように、近い所から全体へとバランスよく入力すること。(行間で単語をわけないこと。)

(ロ) 外国送金者については、アルファベットで入力することになるので、支払事故防止のためにも、支 払権者によく確認した上で入力すること。

万一、支払権者が自らの住所をアルファベットで書くことができない場合等にあっては、支払権者 の国籍を有する国の大使館・領事館などに照会する等により確認させること。

- (ハ) 支払権者が外国の金融機関への振込を希望する場合における各該当項目の記入にあたって は、下記の事項に留意すること。
- 「金融機関所在地については入力されていなくともシステム上は受け付けるが、支払事故を未然に防止するためにも、受給権者に確認する等により可能な限り正確を期し、上記(小と同様に入力すること。なお、この場合は原則として「受給権者住所」と同一国に所在する金融機関であること。(止むを得ない事情により、「受給権者住所」と異なる国の金融機関に払込を行う場合には、「金融機関所在地」を正確に記入し、かつ、外国コード表の「標準簡略英文国名」を参考に、国名をアルファベットにて「金融機関所在地」に含めて必ず入力すること。)
- b 「金融機関名」、「金融機関店舗名」(支店名等)、「口座番号」も同様に支払事故防止のために も、受給権者によく確認した上で正確に記入すること。なお、この場合は、外国の金融機関にあっ ては「支店」等を有しない金融機関も存在するので、その場合は「金融機関店舗名」の入力を要し ない。

EET)、「番地」等は省略可能であること。)なお、この場合は原則として「受給権者住所」と同一国に所在する金融機関であること。(止むを得ない事情により、「受給権者住所」と異なる国の金融機

-484-

改ページ

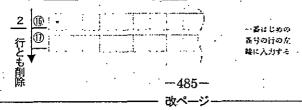
関に払込を行う場合には、「金融機関所在地」を正確に記入し、かつ、外国コード表の「標準簡略 英文国名」を参考に、国名をアルファベットにて「金融機関所在地」に含めて必ず入力すること。)

- d 「金融機関名」、「金融機関店舗名」(支店名等)、「口座番号」(欧州向けの送金の場合は、IBAN コード(International Bank Account Numberを入力。スペースや「一」が含まれる場合は、そのまま入力)も同様に支払事故防止のためにも、受給権者によく確認した上で正確に記入すること。なお、この場合は、外国の金融機関にあっては「支店」等を有しない金融機関も存在するので、その場合は「金融機関店舗名」の入力を要しない。また、「金融機関名」における「LIMITED」は、「LTD.」に、「金融機関店舗名」(支店名等)におけるBRANCHは「BR.」に短縮可能であること。
- ≘ これまで漢字で把握してきた金融機関(特に大韓民国〔韓国〕、朝鮮民主主義人民共和国〔北朝 鮮〕、中華民国〔台湾〕、中華人民共和国〔中国〕等)にあっても、上記(印)と同様に「金融機関名」、 「金融機関店舗名」(支店名等)、「金融機関所在地」はアルファベットにて入力すること。なお、この 場合、次の例のように各金融機関の英文名であっても差し支えないこと。

c これまで漢字で把握してきた金融機関(特に大韓民国[韓国]、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮]、中華民国[台湾]、中華人民共和国[中国]等)にあっても、上記(ロ)と同様に「金融機関名」、「金融機関店舗名」(支店名等)、「金融機関所在地」はアルファベットにて入力すること。なお、この場合、次の例のように各金融機関の英文名であっても差し支えないこと。

労災保険業務機械処理事務手引(年金・一時金システム)新旧対照表 改正 後 (例) 大韓民国[韓国]の場合 大韓民国[韓国]の場合 1 東京三菱銀行ソウル支店 金融機関名 THE BANK OF TOKYO MITSUBISHI LTD 金融機関店舗名 SEOUL BRANCH 2 東京三菱銀行釜山支店 金融機関名 THE BANK OF TOKYO MITSUBISHI LTD 金融機関店舗名 BUSAN BRANCH 3 韓国外換銀行済州支店 金融機関名 KOREA EXCHANGE BANK 金融機関店舗名 BUSAN BRANCH (二) 外国払の場合で、支払権者の「カナ氏名」に変更・訂正の必要が生じた場合は、訂正処理によっ て処理すること。(本入力帳票では変更・訂正はできない) (ホ) 外国払において、これまで「金融機関振込」であった受給権者が「送金払」に変更を希望した場合 は、本変更については支払事故を発生させる可能性が大であることに鑑み、止むを得ない場合を 除いてなるべく当該変更をしないように説明すること。 (4) 振込先の「金融機関」そのものを別の「金融機関」に変更する場合においては、一度「14」欄に 「*」を入力し、前「金融機関情報」を全て削除した上で、新たに「金融機関名」、「金融機関店舗 名」、「SWIFTコード及び金融機関所在地」、「口座番号」の入力を行うこと。 機関所在地」、「口座番号」の入力を行うこと。

- (ト) 一項目削除の場合の「*」の入力にあたっては、各入力項目の最初の番号(「18」欄を除く。)の行 の左端に入力すること。なお、文字の途中に入力した場合は削除とならないので注意すること。
 - 金融機関店舗名の削除の場合(⑯~⑪) (例)



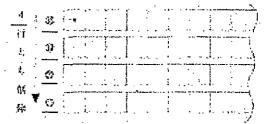
* | * | | | |

(注) 下記のように文字の途中に入力した場合は削除されない。

1 東京三菱銀行ソウル支店 金融機関名 THE BANK OF TOKYO MITSUBISHI LTD 金融機関店舗名 SEOUL BRANCH

行

- 2 東京三菱銀行釜山支店 金融機関名 THE BANK OF TOKYO MITSUBISHI LTD 金融機関店舗名 BUSAN BRANCH
- 3 韓国外換銀行済州支店 金融機関名 KOREA EXCHANGE BANK 金融機関店舗名 BUSAN BRANCH
- (二) 外国払の場合で、支払権者の「カナ氏名」に変更・訂正の必要が生じた場合は、訂正処理によって 処理すること。(本入力帳票では変更・訂正はできない)
- (ホ) 外国払において、これまで「金融機関振込」であった受給権者が「送金払」に変更を希望した場合 は、本変更については支払事故を発生させる可能性が大であることに鑑み、止むを得ない場合を除 いてなるべく当該変更をしないように説明すること。
- (个) 振込先の「金融機関」そのものを別の「金融機関」に変更する場合においては、一度「14」欄に「*」 を入力し、前「金融機関情報」を全て削除した上で、新たに「金融機関名」、「金融機関店舗名」、「金融
- (ト) 一項目削除の場合の「*」の入力にあたっては、各入力項目の最初の番号の行の左端に入力する こと。なお、文字の途中に入力した場合は削除とならないので注意すること。
 - 金融機関所在地の削除の場合(®~②)



(注) 下記のように文字の途中に入力した場合は削除されない

一番はじめの 特殊の行の方 職に入力する

- (チ) 外国払と国内払間の変更について
- ① 国内払から外国払に変更するには、「ロ 入力条件表」に従い「8 受給権者氏名」、外国における支払権者の住所を入力する「10 受給権者住所」他を必須入力とし、金融機関口座振り込又は送金払のそれぞれの条件に応じて入力すること。(例えば、金融機関口座振込であれば「14」以下の金融機関情報についても入力すること。)
- ② 外国払から国内払に変更するには、「帳票種別39580:住所・氏名変更届」を用いて新たに国内の住所で入力すれば、外国払から国内払に自動的に変更される。

- (チ) 外国払と国内払間の変更について
- ① 国内払から外国払に変更するには、「ロ 入力条件表」に従い「8 受給権者氏名」、外国における 支払権者の住所を入力する「10 受給権者住所」他を必須入力とし、金融機関口座振り込又は送金 払のそれぞれの条件に応じて入力すること。(例えば、金融機関口座振込であれば「14」以下の金 融機関情報についても入力すること。)
- ② 外国払から国内払に変更するには、「帳票種別 39580:住所・氏名変更届」を用いて新たに国内の住所で入力すれば、外国払から国内払に自動的に変更される。

労災保険業務機械処理事務手引(年金・一時金システム)新旧対照表

- 改正後			現 行			
ヤンセル・メ	ッセージ	キャンセル	キャンセル・メッセージ			
No.	年,作	No.	朱 二件			
C5782	遺族(補償)年金において、メッセージで指定された資格者は、所在不明又は定期報告未提出 を事由とする支払差止中である。	. C5782	遺族(補償)年金において、メッセージで指定された資格者は、所在不明又は定期報告未提 出を事由とする支払差止中である。			
C5783	年金入力票、単独の住所・氏名変更届・外国払入力票において【枚中<枚目】である。 枚中、枚目を確認すること。	C5783	年金入力票、単独の住所・氏名変更届・外国払入力票において【枚中<枚目】である。枚中、 枚目を確認すること。			
C5784	援護費は支給終了しているため援護費差止の入力はできない。	C5784	接護費は支給終了しているため接護費差止の入力はできない。			
C5785	支給・転帰情報において、転記事由「死亡」を死亡以外の転記事由に訂正はできない。転記事由に再転帰させること。	C5785	支給・転帰情報において、転記事由「死亡」を死亡以外の転記事由に訂正はできない。 転記 事由に再転帰させること。			
C5786	1 債務者登録票の「枝番号」の支払権者は支払方法が「外国払」のため入力できない。本省に 連絡すること。 2 遺族(補償)年金の年金入力票において、支払方法に「7:外国送金」を選択したにもかかわら ず「住所」「氏名(漢字)」に入力がある。	C5786	1 債務者登録票の「枝番号」の支払権者は支払方法が「外国払」のため入力できない。本省 に連絡すること。 2 遺族(補償)年金の年金入力票において、支払方法に「7:外国送金」を選択したにもかか わらず「住所」「氏名(漢字)」に入力がある。			
C5787	前払一時金について、基本権たる年金が決議前に取り消されているため「登記」「修正」、決議処理は入力できない。「取消」を入力すること。	C5787	前払一時金について、基本権たる年金が決議前に取り消されているため「登配」「修正」、決議 処理は入力できない。「取消」を入力すること。			
C5788	基本権たる年金で決議者が出力されていないため前払一時金の「登記」の入力はできない。年金の登記処理を終了させること。	C5788	基本権たる年金で決議者が出力されていないため前払一時金の「登記」の入力はできない。 年金の登記処理を終了させること。			
<u>C5789</u>	11桁のSWIFTコードを入力すること。(空白は入力不可)	C5790	遺族(補償)年金において、年金が行方不明又は若年停止を事由として支給停止中である。			
C5790	遺族(補償)年金において、年金が行方不明又は若年停止を事由として支給停止中である。	C5791	傷病(補償)年金、障害(補償)年金、遺族(補償)年金において、年金が所在不明又は定期報告未提出を事由として支払差止中である。			
C5791	傷病(補償)年金、障害(補償)年金、遺族(補償)年金において、年金が所在不明又は定期報告未提出を事由として支払差止中である。	C5793	メッセージで指定された就労保育の在学者の年齢が支給開始年月時点で18歳以上である。 年齢を確認すること。			
C5793	メッセージで指定された就労保育の在学者の年齢が支給開始年月時点で18歳以上である。年齢を確認すること。	C5794	接護費の登記入力年月に対して「支給開始年月」が未来日付である。支給開始年月を確認すること。			
C5794	接護費の登記入力年月に対して「支給開始年月」が未来日付である。支給開始年月を確認すること。	C5795	接護費において、登記がなされていないため「修正」「再出力」「不支給要求」の入力はできない。登記後に処理すること。			
C5795	接護費において、登記がなされていないため「修正」「再出力」「不支給要求」の入力はできない。登記後に処理すること。	C5796	遺族(補償)年金の年金入力票において、入力された資格者の技番号の下一ケタが「+1」から順に振り出されていない。(例:「11、13、14、16」と入力された場合「12」「15」の技番号が振り出されていない。)			
C5796	遺族(補償)年金の年金入力票において、入力された資格者の枝番号の下一ケタが「+1」から順に振り出されていない。(例:「11、13、14、16」と入力された場合「12」「15」の枝番号が振り出されていない。)					
	-948					

改 Œ 後 行

現

口 入力条件表

		Es.	12
	- `		AC .
	•	国内払	
番号	項目	から外	左記以外
		国払へ	~~~
'		の変更	
1	校目	1	1
2	技中	1	1
3	年金延貫番号	•	•
4	被災者生年月日	•	•
5	技器号	•	• ,
6	デーク委員部号	· ×	×
7	外国コード	•	•
В	受结能占代名	•	.Δ
9	,		
10	受給權者住所	•	Δ
)1	(アルファベット)		
12			
13			
14	企胜模拟名	Δ	Δ
15	(アルファベット).		
16	金融機製店辦名	Δ · · ·	Δ
17	(アルファベット)		
18	<u>SWIFTコード</u> (アルファベット)	Δ	Δ
19			
20	金融機関所在地	· 4.	Δ,
21	(アルファベット)		
22	口座新号	Δ	Δ

●・・・必須入力項目

△・・・項目別任意入力項目

(次頁「任意入力項目ケース別入力項目一覧表」参照

×・・・入力不可項目

(注)14の項目削除として「*」を入力すれば、14以下すべての項目が削除される。

口、入力条件表

		33	St
番号 	填包	国内払 から外 国払へ の変更	左記以外
1	校园	1	ı
2	松中	1	1.
. 3 .	年金延費番号 ·	•	
1	被災者生年月日		•
5	枝番号	•	•
6	デーク受付番号	×	×
7	外国コード	•	•
8	受拾旅者氏名	•	Δ
9	·		¦
10	受给施者住所	•	Δ
11	(アルファベット)		
13			
13			·
14	金融機関名	Δ	Δ
15	(アルファベット)		
16	企胜機関胡錦名	Δ	Δ
17	(アルファベッド)	·	
เล	金融機與演在地	Δ	Δ
19	(アルファベット)		
20	,		
21			
22	口服爵号	Δ	4

●…必須入力項目

△・・・項目別任意入力項目

(次頁「任意入力項目ケース別入力項目一覧表」参照

・・・・ 入力不可項目(注)14の項目削除として「*」を入力すれば、14以下すべての項目が削除される。

「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づく特別遺族給付金に係る機械処理要領新旧対照表

Œ

後

【任意入力項目ケース別入力項目一覧】

支払権者住所変更·訂正 (送金払)	10~13	受給権者住所	支払方法が送金払の場合
	10~13	受給権者住所	
	14~15	金融機関名	
支払権者住所変更・訂正	16~17	金融機関店舗名	支払方法が金融機関振込の
(金融機関振込)	<u>18</u>	swift⊐–ド	場合
	<u>19~21</u>	金融機関所在地	
	22	口座番号	
支払権者氏名の変更・訂正	8~9	受給権者氏名	他項目と同時に処理できる
支払権者住所のみの変更・			
訂正 (振込先金融機関の変更な し)	10~13	受給権者住所	他項目に変更のない場合
	14~15	金融機関名	
	16~17	金融機関店舗名	
金融機関のみ変更・訂正	<u>18</u>	SWIFT⊐—F	他項目に変更のない場合
	<u>19~21</u>	金融機関所在地	,
·	22 .	口座番号	
	16~17	金融機関店舗名	
金融機関店舗名のみ変更・	<u>18</u>	SWIFT⊐-F	- 小西日に本声のわり担 合
訂正	<u>19~21</u>	金融機関所在地	他項目に変更のない場合
	22	口座番号	
<u>SWIFTコードのみの変更・</u> <u>訂正</u>	18 19~21	SWIFTコード 金融機関所在地	他項目に変更のない場合

【任意入力項目ケース別入力項目一覧】

76	1117	於婚責。 第18	
支払権者住所変更·訂正 (送金払)	10~13	受給権者住所	支払方法が送金払の場合
支払権者住所変更·訂正 (金融機関振込)	10~13 14~15 16~17 18~21 22	受給権者住所 金融機関名 金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	支払方法が金融機関振込の 場合
支払権者氏名の変更・訂正	8~9	受給権者氏名	他項目と同時に処理できる
支払権者住所のみの変更・ 訂正 (振込先金融機関の変更な し)	10~13	受給権者住所	他項目に変更のない場合
金融機関のみ変更・訂正	14~15 16~17 <u>18~21</u> 22	· 金融機関名 金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	他項目に変更のない場合
金融機関店舗名のみ変更・	16~17 18~21 22	金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	他項目に変更のない場合

行

	金融機関所在地のみの変 更・訂正	18 19~21	SWIFTコード 金融機関所在地	他項目に変更のない場合
ĺ	口座番号のみの変更・訂正	22	口座番号	他項目に変更のない場合・
	口座振込から送金払への変 更・訂正	14 .	金融機関名	「*」を入力すれば「14」以下 削除となる よって、「金融機関振込」が 取り消され「送金払」となる
	送金払から金融機関振込へ の変更・訂正	14~15 16~17 18 19~21 22	金融機関名 金融機関店舗名 SWIFTコード 金融機関所在地 口座番号	新たに設けた金融機関の口 座(原則として同一国内に限 る)への振込に変更する場合

- (注) ①以上の項目については、任意入力項目であるからたとえ該当項目に記入がなく ともキャンセル扱いとはならないので、記入にあたっては十分注意のこと。
 - ②「18」及び「19~21」が該当入力項目となる場合は、SWIFTコードの入力漏れを防ぐため、「18」の入力を省略するとキャンセルとするので、必ず入力すること。なお、「18」及び「19~21」はセット入力項目であるため、「18」のみに入力し、「19~21」に何も入力しなかった場合、「19~21」は削除されることから、「18」のみの変更・訂正の場合であっても、必ず「19~21」も併せて入力すること。
 - ③「10~13」のように「~」書きの項目は順に入力されていれば、後の数字の欄は 空欄でもよい。)
 - ④外国払に於ける「カナ氏名」については本帳票での変更・訂正はできないので、この場合においては「訂正入力票」による訂正処理(資格者情報訂正)によって処理を行うこと。

金融機関所在地のみの変更・訂正	18~21	金融機関所在地	他項目に変更のない場合
口座番号のみの変更・訂正	22	口座番号	他項目に変更のない場合
口座振込から送金払への変 更・訂正	14	金融機関名	「*」を入力すれば「14」以下 削除となる よって、「金融機関振込」が 取り消され「送金払」となる
送金払から金融機関振込へ の変更・訂正	14~15 16~17 18~21 22	金融機関名 金融機関店舗名 金融機関所在地 口座番号	新たに設けた金融機関の口座(原則として同一国内に限る)への振込に変更する場合

- (注) ①以上の項目については、任意入力項目であるからたとえ該当項目に記入がなく ともキャンセル扱いとはならないので、記入にあたっては十分注意のこと。
 - ②「10~13」のように「~」書きの項目は順に入力されていれば、後の数字の欄は空欄でもよい。)
 - ③外国払に於ける「カナ氏名」については本帳票での変更・訂正はできないので、 この場合においては「訂正入力票」による訂正処理(資格者情報訂正)によって 処理を行うこと。

力項	目と記入要領		,	ハ入ナ	項目と記入要領	
		经入页 \$1		養療		护入要 66
表示	入力項目			1	KE	中袋也理の場合、常に「「そ紀入する。
	Kult	中接処理の場合、第に「1」を記入する。			政中	卯岐也理の場合、常に「1~を起入する。
<u>-</u> 3		・ 住所・氏名等を変更する支払権力の集金の年金証責務号を記入する。		ä	年金融資格号	住所・氏名等を変更する支払権者の年金の年金統権権与を記入する。
4	被災者生华計日	作所・氏名等を発更する支払能者の印金の被災者の生年月日を紀人 する。		4	被災者生年月日	作所・氏名等を変更する支払権者の単金の被集者の生年月日を記入 する。
5	·	連続(延備)年金の場合に外国仏を行う支払権者の基番号を記入す。 も。		5	技術好 「	通數(種類)年金の場合に外関抗を行う交払権者の技器与を記入する。
ij.	, データ条件指导	中延延理では、何も紀人にない。	,	ŧ	テータ受付品号	事権処理では、何も記入とない。
7	· 外国コード :	支払権者が続任する国の数当コードを記入する。 なお、コードは『外国コード表』(747ペータ)によること。		. 7	Mi(== F	支払権者が原住する場の統当コードを配入する。 なお、コードは「発出コード表」(747ページ) によること。
	: 受給度る氏名 * (アルファベット)	支払権者の氏名をOCRのキーホードによりアルフェベットで入力 。する。			受給廃者氏名 (アルファベット)	支払権者の氏名をOCRのキーボードによりアルファベットで人力 「する。
10 11 12 13	受給販売住所 (アルファベット)	支払取者の使用をCX状のキーボードによりアスファベットで入り する。		10 11 12 13	受施政者仕所 (アルファベット)	変払拠者の体研を支入取のキーボードによりアルクッパットで入力 する。
	会融機能名 (アルファベット)	 ・ 税込先金債機関名をCCRのキーボードによりアルファベットで人力する。 ・ 金融機関の保保・番号は~22)を空白にする場合は、国の左端枠に「・」を入力する。(「中 宿食力」参照) 		14	全層機関名 (アルファベット)	 版込先金融機関名をCCRのキーボードによりアルファベットで入りする。 金融機関の情報(新り34~22)を空かにする場合は、14の左端停止「・」を入りする。近本 宿食点」参照)
	: 金融機関店組名 : (アルファベット)	全組織関店総名(新号16~17) 至望自にする場合は、16の左翼枠に (1・1 を入力する。(1・ 預算点) 豊烈)			会無機関店舗名 (アルファベット)	・ 版法先急職機関制網名をCCRのキーボードによりアルフェベット て入力する。 金融機関助的網名・希号66~17) を空口にする場合は、16の方数時に 「・」を入力する。日本 新急点」公園)
18 19 26 21	SWIFTコード (アルファベット) ・			18 19 20 21	全機模関係在地 (アルファベット)	金融機関係在地をOCRのキーボードによりアルファベットで入力 する。 金融機関所在地 (番号15~22) を空泊にする場合は、18の左は19に [+]を入力する。(4 配登点: 参照)
22	1.13定番号	 ○21に何も入力しない。 ・ 賃貯金の信託書号を(大宝のキーボードにより入力する。 ・ 口度器号(高り22)を学行にする場合は、22の1 村長に「・」を入りする。(日本・宿食点) 参照。 	, .		បាឡាដូន	- 預算金の印度寄りをCCRのキーボードにより入力する。 1.1度最少(高り22)を受けたする場合は、22の1 桁段に「・」を入 し力する。(1ま 福意点) 鼻原)
				<u> </u>		

改正

[入力可能な字種について]

OCRキーボードにより打鍵入力する項目において、入力可能な字種は下記のとおりである。

套号	入力項目	入力可能な字様
8	受拍攝农氏名	アルフェベット大文字
9		(数字、起号)
ž0	受給権者任所	アルファベット大文字、数字、
11	•	記号 .
12]
13		
. 14	金融機関名	アルファベット大文字、数字、
15		起步
16	金融機関明備名	アルファベット大文字、数字、
17		起身
18	swift⊐-f	アルファベット大文字、数字
19		アルファベット大文字、数字、
20	金融機関所在地	記号
21		
22	口屋 整点	フルファベット大文字、数字、
		82-5

畑 本模器において、アルファベットは大文学のみ入力可能であり、 小文学は入力不可である。

二 出力被緊条件表

出力模系等名	出力 低原番号	發記	出力姚末装置
OKUXF	057		OCR インサータ配

📤 🛶 iktfr

[入力可能な字種について]

OCRキーボードにより打鍵入力する項目において、入力可能な字種は下記のとおりである。

行

現

餐号	入力項目	入力可能な字類
Ŗ	受給權者氏名	アルファベット大文字
9	i	(数字、记号)
10	受給權者住所	アルファベット大文字、数字、
н.		記号
12		
13		
: 14	金融铁钢铁	アルファベット大文字、数字、
15		起 9
16	金融機関店舗名	アルファベット大文字、数字、
17	[324
18	企被機関所在地	アルファベット大文字、数字、
19		記号
20		
ŻĮ		
22	口胚系统	アルファベット火文字、数字、
		视母

場 本機器において、アルファベットは大文学のみ入力可能であり、 小文字は入力不可である。

二 出力報票条件表

出力候系等名	· 出力 帳票番号	经記	出力端末装置
OKYZE	057	•	OCR インサータ邸

無力

-132-

-132-